

南木曽岳（１６７７m）

2013年5月12日(日) 晴れ

メンバー L：磯部N（記）、ふじ、布田

南木曽岳は南の麓、尾越からのルートがよく知られているが、今回は中央本線の南木曽駅のある西からのルート歩いてみる。
このコースは巨大樹の森コースとも呼ばれ、その名前にも惹かれ、人があまり歩かないというのも魅力だった。



登山口駐車場



ミズナラの巨大樹

登山口の上の原には駐車場が整備されている。8台位は駐められそうだ。一人協力金¥200をポストに入れる。
風は冷たいが、天気は晴れの予報。絶好の登山日和。
駐車場からしばらく舗装路を歩くと右手に登山口の看板が立っている。
3分ほどで登山届けのポストに着く。道はだらだらとひたすら登る。
急登ではないが樹林の中を登り続ける。道はよく踏まれている。

1時間半ほどで道がほぼ直角に曲がり始めると、そこが巨大樹の森コースの入り口だ。
大きなミズナラやブナの木が目につくようになる。
時折急登があったり倒木があったりの道だが、思いがけずアカヤシオが咲いていたり振り返れば御嶽山や乗鞍が見え、変化のある尾根コースだ。



アカヤシオ



御嶽遠望

頂上近くには立派な避難小屋や展望台もいくつかある。ここからは白山や別山、恵那山中央アルプスの主稜線がズラーと見渡せる。

肝心の頂上は樹林の中で残念にも展望が効かない。
頂上を確認した後、展望台へまわり、ゆっくり展望を楽しんで下山。



南木曽岳山頂



展望台

私たちのコースは本当に登る人が少なく、下りでひとりの男性に会ったのみだった。この日も反対コースからの登山者はたくさんいた。



かわいいショウジョウバカマ

<タイム> 上の原駐車場(6:25)－登山口 (6:30)－第2鉄塔 (7:05～7:15)－巨大樹の森入口(8:10～8:25)－見晴らし台 (10:25～10:43)－山頂 (10:45)－避難小屋横展望台 (11:35)－登山口(14:25)